

水辺愛護会通信

VOL. 9

水辺愛護会相互の交流を図るとともに、活動内容などの情報交換を行うことを目的として、平成26年度水辺愛護会見学交流会を10月30日（木）に開催しました。当日は26団体の水辺愛護会と河川管理課や区の職員を含む約60名が参加し、旭市民活動支援センター「みなくる」で交流会を実施した後、「帷子川親水緑道」及び“帷子川はふるさとの川”の会（旭区）が活動拠点としている「帷子川」を見学しました。交流会では、参加した団体からそれぞれの活動内容を紹介した後、“帷子川はふるさとの川”の会から発表がありました。

“帷子川はふるさとの川”の会 （交流会の様子）

“帷子川はふるさとの川”の会からは、主な活動内容である清掃活動に加えた取り組みとして、清掃だけでなく子どもの川体験もねらいとした「帷子川クリーンアップ作戦」の紹介や、継続的に行っている帷子川の自然観察や調査、そして帷子川上流までアユを遡上させるため運動（鶴ヶ峰地域までアユの遡上が実現！）について発表がありました。帷子川でアユが遡上している動画が上映され、参加者から驚きの声が上がりました。



豪雨時の増水状況 (交流会の様子その2)

河川管理課から、ゲリラ豪雨により急激に水位が上昇する様子について、動画を用いて説明しました。川で作業をする際は降雨情報に十分ご注意ください。※交流会で上映した動画を横浜市ホームページで公開しています。ぜひご覧ください。

横浜市 道路局 お知らせ 豪雨時の増水状況 (動画)

<http://www.city.yokohama.lg.jp/doro/kasenkanri/zousui/20140714111036.html>



帷子川及び親水緑道 (見学会の様子)

見学会では、交流会で紹介のあった魚道や、帷子川に残された捺染工場跡、道路と河川の高低差の有る場所でゴミの回収方法についての話を聞きながら見学しました。普段の清掃活動について参加者同士で語り合いながら見学したり、魚道をカメラで熱心に撮影したり、アユの良く見える観察場所で川をくいいるように見つめたりと、思い思いに見学を楽しみました。



★★★重要★★★

平成26年度の活動報告書は4月30日(木)までに必ず提出して下さい。
よろしくお願いいたします！！